

# 妻ヶ丘中学校だより

令和6年5月21日 校長 深江 祐史

生徒の願いが通じて、雲ひとつない見事な快晴の中、令和6年度第78回体育大会が、5月18日(土)に行われました。

今回は、雨の心配はなかったのですが、晴天続きで気温上昇、熱中症が心配されました。しかし、やはり5月で湿度が低かったからでしょうか、重度の熱中症の症状を訴える生徒もなく、何とか無事に体育大会を実施することができました。それでは、当日の様子を少しだけご紹介します。



<3年 上川 珠生 さん考案の大会スローガン>



## 【エール交換】

プログラムの最初は、伝統のエール交換。各団の個性あふれるすばらしいエール交換が大会のスタートを飾りました。(毎日、放課後、団長やリーダーによる応援練習の音が、校長室にまで響きわたっていました)



青団:柳田 銀士(やなぎた ぎんじ)団長、森山 琴美(もりやま ことみ)副団長、白団:鈴木 愛生(すずき ちかい)団長、永山 寿華(ながやま じゅか)副団長、赤団:井之上 叶樹(いのうえ とし)団長、桑畑 皇志(くわはた こうし)副団長、6人の力強いエールは、とても良かったです。

## 【学級対抗リレー】

今年もワクワク、ドキドキ。目まぐるしく順位が入れ変わるのが学級対抗リレーの醍醐味です。足の速い人もそうでない人も何とか自分のベストを尽くしてバトン



つなぎます。各学級では、何度も試行錯誤した走順で本番に挑んだことと思います。ゴールギリギリまで順位がわからない僅差の勝負もありました。優勝した学級の皆さんおめでとうございます！

### 【団技】

1年生は「台風198号」(いわゆる台風の目です。「198」は1学年の生徒数)でした。中心のコーンに出来るだけ近づいてコンパクトに回る工夫をする組もありました。ただ、コーンを倒すともう一周追加?簡単そうで難しい競技をクラスメートとのコンビネーションを大事に頑張っていました。



2年生は「ダッシュ・ダッシュ」(ネーミングの由来は承知していませんが、他種目リレーです。)  
①テニスボールをラケットで運ぶ②二人三脚③2人で背中合わせになって間に挟んだボールを運ぶ④二人が回す縄跳びの中を1人が飛んで進むなど...予行の時になかなか前に進まない様子を見て本番を心配していたのですが、さすがに本番は早かったですね。相当練習したグループもあったのではないのでしょうか。



そして3年生は、おなじみの「右近次郎」(いわゆる「左近太郎」ですね)。ボールの高さをどれくらいにするかが、勝負のポイント?予行では何度も失敗していたペアが本番では一発で決めるなど大いに盛り上がりました。ボールが籠に入った瞬間、クラスメート全員が両手をつき上げ驚喜の声をあげる姿はとてもよい画でした。

特筆すべきは、どの学年もミスした生徒がルールをちゃんと守ってその地点までしっかり戻って競技を再開する姿、役員の厳しい目のおかげもあったと思いますが、正々堂々の戦いはとてもさすがでした。



団技優勝した学級の皆さん、おめでとうございます！



### 【選抜リレー】

さすが、各団のスピードスターが競うリレーでした。学年ごと男女別に争う形でしたが、学級対抗リレーと違うのは、選手の力に差がないこと。そのため一度差がつくと、学級対抗リレーのように簡単に逆転とはいかないなと感じました。優勝した団の皆さん、おめでとうございます。



### 【部活動紹介】

生徒の要望で5年ぶりに復活したのが部活動紹介。吹奏楽部の生演奏で各部がユニフォームを着て堂々の行進でした。また、保護者を代表してPTA 副会長から激励の言葉も頂き、なんと役員の方々からはエールをもらいました。PTAと生徒の一体感を感じる素晴らしい瞬間でした。役員の皆様本当にありがとうございました。



### 【団対抗リレー】

今年は選手の入場から工夫が見られ、競技種目の最後を飾るにふさわしい演出がなされていました。585名の中から選ばれた健脚メンバーによる全力疾走は、最後の最後までもつれる展開となり、会場全体が大いに盛り上がる名勝負となりました。走り終えたメンバーを団のテントで温かく迎える団員の姿がとても印象的でした。一生懸命を認める空気が、この学校には確実にあることを感じさせる名シーンだったと思います。選手全員よく頑張りました！



### 【サンバヤッサ】

これまた予行とは全くちがったアレンジで、今年の3年生と先生方の学校や下級生に対する思いがこめられた素晴らしいものでした。3年生が生き生きと踊る姿、そして最後の各学級ごとの決めポーズの際の笑顔はとても感動的でした。

義務教育の段階で、ふるさとの踊りを踊る、覚えるというのは、大人になった時、結構役に立つもののだということは、多くの大人が実感していることです。

以上、体育大会の様子を抜粋しました。見事、総合優勝

と応援優勝を手にした青団の皆さん、おめでとうございます。また、サンバヤッサ賞を受賞した白団の皆さん、おめでとうございます。そして、残念ながら僅差で賞をとるこ

とはできませんでしたが、最後まであきらめずに一生懸命頑張った赤団の皆さん、本当によく頑張りました。

中学生最後の体育大会が、3年生の思い出の残るものになったとしたら幸いです。団装飾や放送、競技役員、実行委員会、生徒会、吹奏楽部の皆さん、ありがとうございました。また、サポートして頂きましたPTA役員の方さま、本当にお世話になりました。心より感謝いたします。

なお、今回、体調不良等で参加できなかった皆さん、残念だったと思いますが、次の機会でもまた仲間と一緒に頑張りましょう。皆さんの中学校生活は、まだまだこれからです！

